

第3章	企業的農業	学習日 月 日	名前
-----	-------	------------	----

教科書 P〜 要点ノート P54〜

1. 企業的穀物農業

産業革命により都市が発達。都市住民は農業を行わないため、大規模に農産物を生産する必要がでてきた。

農業機械の発達 → (1 )不足の解消、広大な土地を耕することができる

【特色】

小麦を(2 )として栽培 … 大都市住民が購入

(3 )は非常に高い But (4 )は低い

モノカルチャー

単一の作物を広大な高地で栽培し、効率よくもうける

メリット … 管理手段などの面で効率が良い

デメリット … (5 )の影響や(6 )により収益が左右される

(7 )… 豊作の時に価格が下落、かえってもうからなくなってしまうこと

対策 … 多角経営化、トウモロコシや大豆などの栽培が増加(飼料となる、バイオマスの原料でもある)

【主要地域】

アメリカ合衆国 … 西経 100° = 降水量 500 mmのラインに沿って広がる

グレートプレーンズから(8 )中心

高緯度では(9 )、低緯度では(10 冬小麦 )を栽培



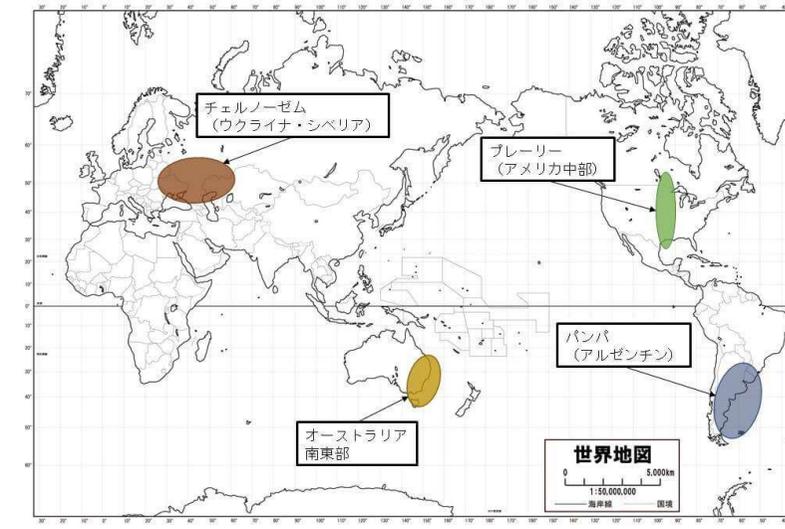
カナダ … 平原州(アルバータ州・サスカチュワン州、マニトバ州)＝カナダの穀倉地帯、プレーリーに属する



ブラジル … セラード地帯での大豆生産の増加

アルゼンチン … ラプラタ川流域の(11 )でさかん

オーストラリア … 北半球と季節が逆 = 北半球の端境期に出荷できる



国	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アルゼンチン												
オーストラリア												
インド												
メキシコ												
中国												
日本												
カナダ												
アメリカ												
ロシア												
イギリス												
南ア共和国												

— = 収穫期

アメリカ合衆国の穀物流通のしくみ

生産 → カントリーエレベーター(集荷) → 交通用地にあるリバーサイドエレベーター(販売)

→ シーポートエレベーター → 輸送

穀物メジャー … 巨大穀物商社(自前の人工衛星・通信衛星を持つ

= 天候による豊作不作や価格の情報を得る)、価格決定や農業政策に大きな影響を与える、アメリカは世界の穀物の 40%を生産、うち 80%を穀物メジャーが支配

第3章	企業的農業	学習日 月 日	名前
-----	-------	------------	----

教科書 P〜 要点ノート P54〜

1. 企業的穀物農業

産業革命により都市が発達。都市住民は農業を行わないため、大規模に農産物を生産する必要がでてきた。  
農業機械の発達 → (1 労働力 )不足の解消、広大な土地を耕すことができる

【特色】

小麦を(2 商品作物 )として栽培 … 大都市住民が購入  
(3 労働生産性 )は非常に高い But (4 土地生産性 )は低い

モノカルチャー

単一の作物を広大な高地で栽培し、効率よくもうける  
メリット … 管理手段などの面で効率が良い  
デメリット … (5 天候 )の影響や(6 価格変動 )により収益が左右される  
(7 豊作貧乏 )… 豊作の時に価格が下落、かえってもうからなくなってしまうこと  
対策 … 多角経営化、トウモロコシや大豆などの栽培が増加(飼料となる、バイオマスの原料でもある)

【主要地域】

アメリカ合衆国 … 西経 100° = 降水量 500 mm のラインに沿って広がる  
グレートプレーンズから(8 プレーリー )中心  
高緯度では(9 春小麦 )、低緯度では(10 冬小麦 )を栽培



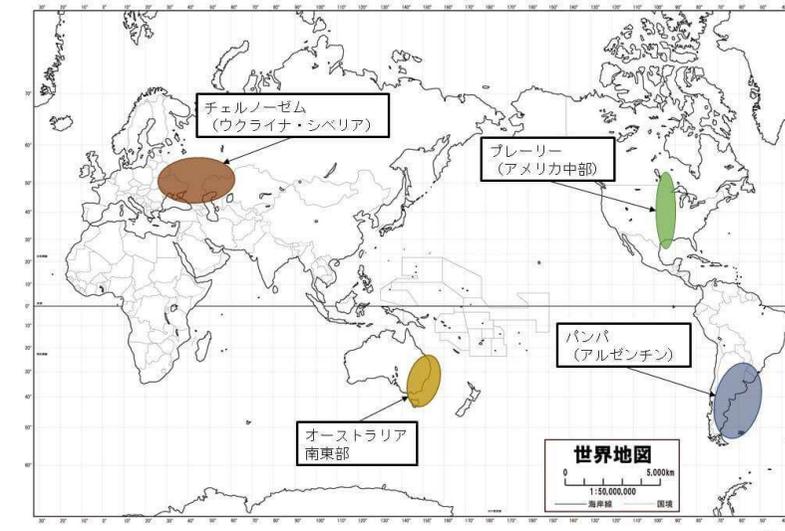
カナダ … 平原州(アルバータ州・サスカチュワン州、マニトバ州)ニカナダの穀倉地帯、プレーリーに属する



ブラジル … セラード地帯での大豆生産の増加

アルゼンチン … ラプラタ川流域の(11 パンパ )でさかん

オーストラリア … 北半球と季節が逆 = 北半球の端境期に出荷できる



国	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アルゼンチン												
オーストラリア												
インド												
メキシコ												
中国												
日本												
カナダ												
アメリカ												
ロシア												
イギリス												
南ア共和国												

— = 収穫期

アメリカ合衆国の穀物流通のしくみ

生産 → カントリーエレベーター(集荷) → 交通用地にあるリバーサイドエレベーター(販売)

→ シーポートエレベーター → 輸送

穀物メジャー … 巨大穀物商社(自前の人工衛星・通信衛星を持つ = 天候による豊作不作や価格の情報を得る)、価格決定や農業政策に大きな影響を与える、アメリカは世界の穀物の 40%を生産、うち 80%を穀物メジャーが支配